

# 一般財団法人 岡山市水産協会 中期経営計画(令和8年度～令和12年度)

基本事項			
市所管課	産業観光局農林水産部農林水産課	基本財産・資本金等(千円)	250,000
代表者	代表理事 豊田安彦	設立年月日	平成4年11月27日
出資額(千円)	230,000	出資比率	92.00%

1 中期経営目標	
団体の設立目的	岡山市地先及び周辺の海域における栽培漁業の推進、漁場の環境保全等に必要 な事業を行うことにより岡山市の水産業の維持増大と漁業経営の安定等を図り、 水産業の振興に寄与することを目的とする。
現在の外郭団体とし ての必要性、役割	上記の目的を達するため、(1) 栽培漁業の推進に関する事業、(2) 漁場の環境保全 に関する事業、(3) 漁業振興に関する研修会の開催及び普及啓発活動に関する事 業、(4) 漁業後継者の育成に関する事業、(5) その他この法人の目的を達成するた めに必要な事業を行う。
団体のあるべき姿・ 長期方針(団体の今 後の方向性)	基本財産の運用に留意しながらその運用益を確保し、運用益を財源として上記事 業の継続的な実施に努める。

団体の現状・課題	ここ数年はコロナ禍による行事の中止等のため支出が減少傾向にあったが、コロナ 禍からの回復による各種行事の再開と諸物価高騰、海洋ごみの激増により今後支出 が増加し、次期繰越金の減少が想定される。
課題の要因	漁業者の高齢化や後継者不足、漁場環境の悪化による水産資源の減少、食生活 の変化による魚離れやコロナ禍による水産物の需要減から回復しない現状、燃料や 資材費の高騰、増加する海洋ごみの処分費用の増加などしている。
課題解決の方向性・ 手法	毎年度実施する各事業の財源である基本財産の運用益が維持できるよう基本財産 の運用に配慮し、岡山市からの補助金等財源の投入に頼らない運営を行う。



中期経営目標	<p>① 実施事業の財源となる基本財産の運用益を確保して効率的な運営を図り、かつ 岡山市からの補助金等財源投入に頼らない運営に努める。</p> <p>② 設立目的にある「水産業の維持増大と漁業経営の安定等」を実現するため、市 民等が地場産水産物への理解を深め、地場産水産物の消費拡大につなげるべく、関 係機関と連携して積極的にPRの機会を得ることに努める。</p>
--------	--

2 目標達成のための具体的な取組							
目標①	実施事業の財源となる基本財産の運用益を確保して効率的な運営を図り、かつ岡山市からの補助金等財源投入に頼らない運営に努める。						
取り組み内容	基本財産の運用に留意しながらその運用益を確保し、運用益を財源として各種事業の継続的な実施に努める。						
	指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
岡山市からの補助等の金額 (単位:千円)	目標		0	0	0	0	0
	実績	0					
目標②	設立目的にある「水産業の維持増大と漁業経営の安定等」を実現するため、市民等が地場産水産物への理解を深め、地場産水産物の消費拡大につながるべく、関係機関と連携してPRの機会を得ることに努める。						
取り組み内容	岡山市の農林水産課及び他部局等が主催または関係したイベントに参画し、岡山市産海苔ほか地場水産物のPRに努める。						
	指標	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
PR、イベント活動等への参画回数 (単位:回)	目標		9	9	9	10	10
	実績	8					